

2026 年農民連青年部総会 in 千葉

学習テーマ

# 持続可能な農業で 広げる地域の輪

「オーガニックビレッジ」宣言の街で学ぶ



2026 年農民連青年部総会 in 千葉

1月31日<sup>土</sup> ~ 2月1日<sup>日</sup>  
午後1時から 正午まで



千葉県印旛農民センターでは、米作りへの相談や有機米の学校給食への出荷など、米作りを通じて新規就農の仲間を増やし、会員が消費者を巻き込んだ多彩な取り組みを展開しています。

総会の学習企画では印旛農民センターの実践を学びます。

千葉県



佐倉市  
Sakura City

見つけた！

## 地域食材の活用で“まちおこし”

佐倉市では全ての小中学校で給食調理施設を設けて、地元の農産物や、有機 / 特別栽培米を活用しています。

市内では、農民連会員のサポートで農業体験も取り組まれ、地域活性化につながっています。

参加費：全日程 3000 円 / 1 人

1日目のみ 3000 円 2日目のみ 500 円

※学生は減免あり、要相談。



ホテル・交通手段は  
各自で手配してください。

参加登録



Google  
フォーム

1日目に懇親会（佐倉市内）を予定しています。

会場

1  
DAY

現場  
学習

佐倉市の圃場

京成佐倉駅（北口）13:00 集合

2  
DAY

総会 農民連本部

東武東上線  
大山駅 5 分

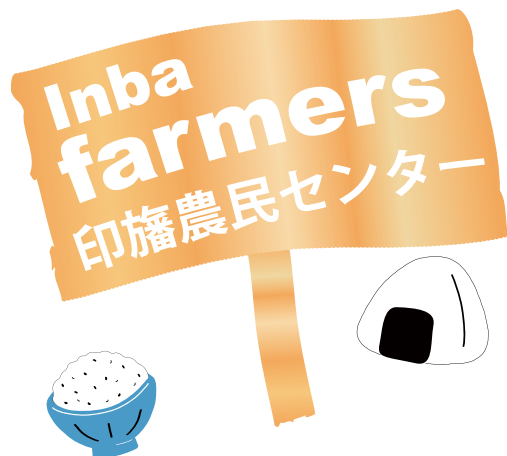
東京都板橋区熊野町 47-11

終了後、女性部総会・学習会（都内）に合流できます。



〒173-0025

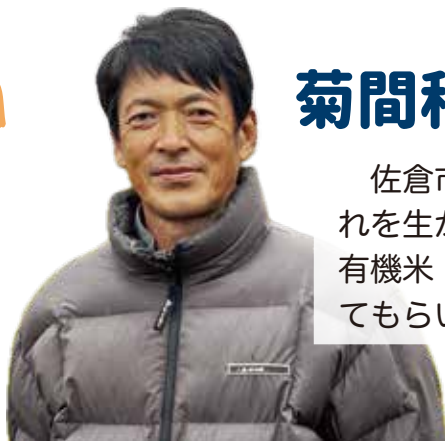
東京都板橋区熊野町 47-11 TEL :03-5966-2224 Mail:nouminrenseinenbu@gmail.com



# 講師紹介

## 菊間秋彦 さん

佐倉市の有機米給食の経過とそれを生かした仲間づくり、自身の有機米・特裁米作りなどの報告してもらいます。



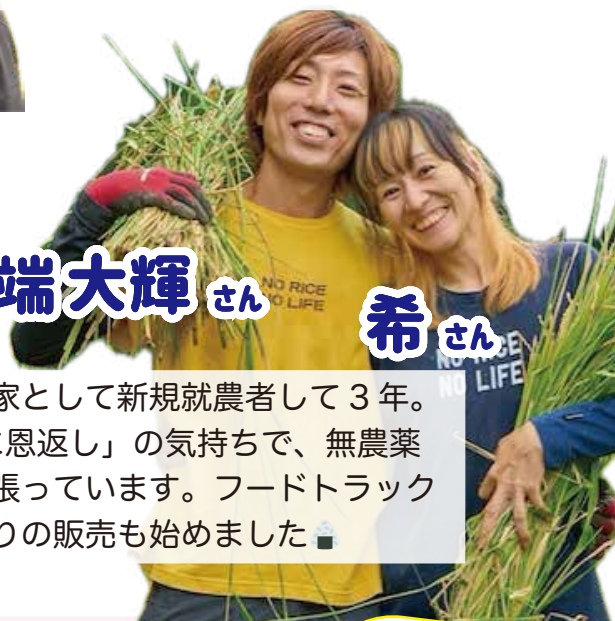
## 小出一彦 さん

循環型農業を実践し、会費制で農業体験を受け入れる「こめまめクラブ」や地域の活動などで消費者との交流にも取り組んでいます。



## 田端大輝 さん 希 さん

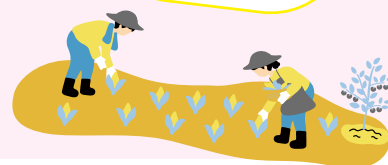
お米農家として新規就農者して3年。「地球に恩返し」の気持ちで、無農薬栽培を頑張っています。フードトラックでおにぎりの販売も始めました。



## オーガニックビレッジ宣言とは？

「オーガニックビレッジ」とは、有機農業の拡大に向けて、生産から学校給食利用などの消費までを一貫して活用し、農業者、事業者、地域内外の住民が、地域ぐるみで進める市町村です。

今回訪問する佐倉市は、2023年に「有機農業、慣行農業者が共成し、持続可能な農業の実現、環境にやさしい農業を進めるため」、オーガニックビレッジを「宣言」しました。



1日目集合場所  
**京成佐倉駅（北口）**  
千葉県佐倉市栄町 1001-5



2日目集合場所  
**農民連本部**

東武東上線  
大山駅から5分

東京都板橋区熊野町 47-11

農民運動全国連合会